

産業廃棄物処理計画書

28年6月15日

都道府県知事
(市長)

殿



提出者 大分県白杵市大字中尾660番地
住所 有限会社伊藤農場
氏名 代表取締役 伊藤伸介
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	(有) 伊藤農場
事業場の所在地	大分県 白杵市大字中尾 223
計画期間	平成28年4月1日 - 平成29年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	養豚業
②事業の規模	豚, 2500頭
③従業員数	5人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	① 自ら堆肥化 ② 化整場へ

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 (1人)

|
事務員 (4人)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	ふん肥	死体
	排出量	4,500 t	5 t
	(これまでに実施した取組) - ふん -- 堆肥化 - 尿 -- 104処理 - 死体 -- 処理場		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん肥	死体
	排出量	4,500 t	5 t
	(今後実施する予定の取組) なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ふん肥	死体
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	4,500 t	5 t
	(これまでに実施した取組) - 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん肥	死体
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	4,500 t	5 t
	(今後実施する予定の取組) - 堆肥化		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ふん肥	死体
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	4,500 t	5 t
(これまでに実施した取組) 78%			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん肥	死体
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	4,500 t	5 t
(今後実施する予定の取組) 78%			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 72し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 72し		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2ヶ所	5ヶ所
	全処理委託量	t	5 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) - 2ヶ所 = 自ら堆肥化 - 5ヶ所 = 化審場		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	死体
	全処理委託量	t	5 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
- ふん尿は自ら堆肥化 - 死体は他施設へ			
※事務処理欄			